

No.58
1985年8月30日発行

緑友

題字 今井直一筆

第28回全国印刷緑友会 茨城総会



古賀新会長を囲んで記念撮影

'85 KOBE You. I 遊ing
挑戦・変革・創造 翔け緑友

ごあいさつ



古賀 健一 (福岡印刷若葉会)

このたびの水戸での第28回全国印刷緑友会総会で会長のご指名をいただきました。会長就任に到ります迄に前会長竹田光宏君、元会長中村守利君を始め歴代会長諸氏、又先輩及び多くの会員に暖かいご指導ご声援を賜わり心からお礼を申し上げたいと存じます。38グループ1177名を代表する会長を浅学非才の身を顧みずあえてお引きうけをしまして大きな使命と責任を感じている現在であります。微力ながら全力を尽くします。

私はこの誌面で始めてご挨拶をさせていただく緑友の仲間が多数居られると思いますので会長としての所信を述べさせていただきます。

戦後間もない混乱期に幾多の困難にあいながら血のにじむような努力をされ27年前に全国の仲間と緑友会組織をまとめてその初代会長(幹事長)となられた故市村道徳氏は、創設時に次のように述べておられます。「心と心のふれあうことのできる全国の若い印刷人が相互の協調と連帯によって印刷産業の理想像を人間性豊かにそして真摯に求め、実現しようとする場として創立した。」

この精神は27もの間脈々として継承され私どもの指針の源流となっています。そして私達は次代を担う業界人としてこれを受け継ぎ、育て、そして次の若者達に手渡していくかなければなりません。

ここで全国緑友会の現会員1177名の平均像を考えてみたいと思います。会員の中には創設者や、その後継者として企業の役員としての重責をりっぱに果しているだけでなく業界や一部には地域社会あるいは地元のりっぱな経済人としてリーダーシップを發揮している会員も居られるかもしれない。しかし一

方では毎日汗を流して営業活動や配達をしたりインキや油にまみれて作業の手助けをしている会員も多いかと思います。このように一概に会員の平均像はこうだと断言できない程巾の広いものだと考えられますが、会員の一人一人全員が希望に燃え明日の飛躍を願って会社を良くしたい、業界のイメージアップを図りたいと日夜努力をしていることはまちがいありません。

私達がこうやって全国緑友会に籍を置き、企業のために業界のために地域社会のためにと考え行動できるということは他業界の青年人に比べても大変幸福なことだと云わざるをえません。

そこで私は所信として3つのCを提唱します。その1つはchallenge—挑戦する力を養おうということです。これは若者の特権であり義務でもあります。2つめのCはchangeです。変革の時代に青年印刷人らしく自分自身を変え、対応していただきたいということであります。そして最後のCはcreate—創造です。

これら3つのCは企業の中だけでなく諸君のグループ、業界活動のみならず他の場でも発揮していただきたい。一手と手をとりあって。

これらが会員諸兄の企業、グループ地域の発展につながるものだと確信しています。会員一人一人の活性化がグループの活性に、そして全国緑友の活性化になる。私はこう信じています。心と心のふれあいをし、協調と連帯により、そして3つのC—チャレンジ、チェインジ、クリエイトでがんばろうではありませんか。

新役員ご紹介

会長



古賀健一君
福岡印刷若葉会

個人指名 常任幹事(5名)



竹田光宏君
名古屋而立会



利根川政明君
文京縁友会



竹内一博君
札幌青年印刷人の会



和田正君
神戸印刷若人会



宮地敏昭君
佐賀県印刷人若楠会



山崎肇一郎君
福岡印刷若葉会



長阿弥暁彦君
下関青年印刷人縁友会



逸見節夫君
東京プロセス製版青樹会



品川卓一君
印刷同友会



相澤孚通君
仙台刷親会



塙田貞俊君
長野青年印刷人縁友会



前出猛男君
全沢青年印刷人クラブ



城戸憲次君
茨城印刷縁友会



坂田悦造君
大阪青年印刷人クラブ
会計監査



若山和正君
岐阜印刷翠陽クラブ
会計監査



川上彰久君
神奈川正和会



花田佳雄君
広島青年印刷研究会



松尾辰二郎君
佐世保印刷若汐会



中村安博君
京都青年印刷人月曜会



糸洲昇君
沖縄県青年印刷若潮会

第28回 定期総会議事録

全国印刷緑友会第28回定期総会が5月25日(土)徳川御三家の一つとして栄え水戸黄門でお馴染みの水戸市において茨城印刷緑友会の主管で行われた。

全国から34グループ 198名と翌日の科学万博「つくば'85」見学の企画もあって総会としては最高の会員参加で行われた。総会は主管の茨城印刷緑友会の五十嵐実行委員長が歓迎の言葉を述べ、竹田会長が任期満了に対する今までの感謝の意を表したあと、我々緑友のニューリーダーとして古賀健一君を推選した。既に敷かれている路線の上を既定の方針を墨守するのではなく従来の枠をはずし、人々の心を駆り立てビジョンを示す行動力に溢れたリーダーへ期待をするむねの言葉で結んだ。続いて来賓として全印工連合会松島会長のご祝辞を頂き、恒例により前会長中村守利君を議長に選出して議案審議を行った。

<第1号議案－昭和59年度(第27期)事業報告>

利根川政明常任幹事(文京緑友会)より下記の事業報告があり、承認された。

①第27回定期総会

昭和59年5月12日(土)

時 間 PM1:30～PM3:00

場 所 金沢シティーホテル(金沢市)

主管グループ 金沢青年印刷人クラブ

参 加 者 数 29グループ 122名

次期総会開催地決定の件……主管 茨城緑友会

基調講演 「未来に向ってのばそう印刷」

講師 村松礼二氏

パネルディスカッション

「未来に向ってのばそう印刷」

コーディネーター 村松礼二氏

パ ネ ラ 一 竹田光宏君

〃 古賀健一君

〃 白井秀幸君

②第27回全国印刷緑友会岐阜大会

昭和59年9月29日(土)～30日(日)

大会テーマ “示そう緑友の英知

つかもう新たなる時代の流れ”

場 所 岐阜グランドホテル

登録料 25,000円(宿泊料含む)

主管グループ ぎふ印刷翠陽クラブ

参 加 者 33グループ 277名

PM2:30～4:45 記念講演

講師 内藤国夫氏

演題 「今、なぜ坪内経営が注目され、ブームを呼んでいるのか」



古賀新会長あいさつ

③第18回大阪セミナー

昭和60年2月2日(土)

時 間 PM12:45～PM6:00

場 所 大阪コクサイホテル(大阪市)

出 席 者 27グループ 180名

主管グループ 常任幹事会

(協力 大阪青年印刷人クラブ)

第1講

講師 木津川計氏(上方芸能編集長)

演題 「大阪の歴史的特質と、
これからの大阪」

第2講

講師 鶴岡一人氏(NHK野球解説者)

演題 「勝負に勝つための条件と、
鶴岡式統率法」

第3講

講師 佐藤一段氏(大阪新聞社編集局長)

演題 「関西商法に学ぶもの」

④常任幹事会 6回開催(合同会議2回)

<第2号議案昭和59年度(第27期)決算報告並びに監査報告>

逸見節夫君会計監事(東京プロセス製版青樹会)より別紙のとおり決算報告書の説明があり、会計監査与那覇正俊君(沖縄県青年印刷若潮会)より監査報告の後承認された。

<第3号議案－会則変更(案)>

竹田光宏会長より会則変更案が提示され下記の通り承認されました。

現 在	変 更(案)
第11条 本会に次の役員をおく 1. 会長 1名 2. 常任幹事 13名以内 3. 幹事 各グループより1名 4. 書記 1名 5. 会計監査 1名 6. 会計監査 2名以内	第11条 本会に次の役員をおく 1. 会長 1名 * 2. 常任幹事 18名以内 3. 幹事 各グループより1名 4. 会計監査 2名以内
第14条 常任幹事は幹事の中より、総会において8名以内をグループ選出する。また別に会長が必要と認めた場合は5名以内の個人指名をすることができる。さらに書記および会計幹事は会長の選任により、もうけることができる。	第14条 常任幹事は幹事の中より、総会において*10名以内をグループ選出する。また別に会長が必要と認めた場合は* 8名以内の個人指名をすることができる。*この個人指名の内、書記幹事*総務幹事および会計幹事各1名を会長の選任により、もうけることができる。

〈第4号議案—昭和60年度(第28期)役員改選〉

竹田光宏会長より古賀健一君(福岡印刷若葉会)が推薦され、全員で承認した。古賀新会長より新年度役員の発表があり承認された。氏名写真は3頁のとおりです。

〈第5号議案—昭和60年度(第28期)事業計画(案)〉

古賀健一新会長より事業計画案が提示され承認された。

①第28回定期総会

主管：茨城印刷緑友会

時期：昭和60年5月25日(土)～26日(日)

場所：水戸プラザホテル

②第28回全国大会

主管：神戸印刷若人会

時期 昭和60年9月21日(土)～22日(日)

場所：神戸コンベンションセンター

③第19回セミナー

主管：常任幹事会、協力：名古屋而立会

時期 昭和61年2月8日(土)

場所 名古屋

④緑友だより発行 編集担当：神奈川正和会

第58号 発行予定時期 昭和60年9月頃

第59号 昭和60年11月頃

第60号 昭和61年3月頃

⑤グループ長・常任幹事合同会議

第1回 時期 昭和60年5月25日(土)於 水戸市

第2回 時期 昭和60年9月21日(土)於 神戸市

主な議題

(1)全国大会の件

(2)各種行事、事業運営に関する問題の討議・審議

(3)グループ活動状況の意見、情報交換

(4)会員グループの拡大状況について

(5)その他

⑥常任幹事会

第1回 昭和60年7月頃

第2回 昭和60年11月頃

第3回 昭和61年3月頃

⑦その他本会の目的達成に必要な事項

〈第6号議案—昭和60年度(第28期)予算計画(案)〉

長阿弥暁彦会計幹事より第28期予算計画案が提案され、別紙のとおり承認された。

〈第7号議案一次期総会開催地決定の件〉

神奈川正和会と決定した。

以上をもって、全議案がとどおりなく審議された。



来賓あいさつ 全印工連松島会長



総会場



中村守利前会長の議長で審議

昭和59年度決算報告書 (昭和59年4月1日～昭和60年3月31日)

●収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
前期繰越金	590,176	
会 費 収 入	1,868,400	38G、1,177名
雑 収 入 (セミナー戻し入れ金)	200,000	
受 取 利 息	16,088	
合 計	2,674,664	

●支出の部

科 目	金 額	予 算	摘 要
総会補助金	300,000	300,000	5/12 金沢総会
大会補助金	400,000	400,000	9/29 岐阜大会
セミナー補助金	200,000	200,000	2/2 大坂セミナー
緑友だより	550,000	340,000	55号160,000 56号190,000 57号200,000
会議費補助金	250,000	250,000	
会計事務費	50,000	50,000	
印 刷 費	70,000	70,000	
通 信 費	7,0000	70,000	
会長出張費	150,000	150,000	
緑友基金へ戻し入れ	100,000	—	
次期繰込	534,664	593,776	
合 計	2,674,664	2,423,776	

●緑友基金明細

59年度計上額	100,000
現 在 有 高	2,457,584
合 計	2,557,584

昭和60年度予算(案)

(昭和60年4月1日～昭和61年3月31日)

●収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
前 期 繰 込 金	534,664	
会 費 収 入	1,836,000	38G、1,150名
合 計	2,370,664	

●支出の部

科 目	金 額	摘 要
総会補助金	300,000	5/25 茨城総会
大会補助金	400,000	9/21～22 神戸大会
セミナー補助金	200,000	'61.2/8 名古屋セミナー
緑友だより	600,000	58号・59号・60号
会議費補助金	250,000	
会計事務費	70,000	
印 刷 費	70,000	
通 信 費	70,000	
会長活動費補助金	150,000	
予 備 費	260,664	
合 計	2,370,664	

講演会

おやじ学入門 講師 矢口武正先生

「父の知らない子どもの心理」

全国隈無く講演している先生は、開口一番入学式があつて卒業式がないのが徳川斉昭が創った弘道館であり、現在の生涯教育である。何時の時代でも親として子供の幸せを願わない親はいないのであって、現在のように核家族化が進む中にあっては、心のない家庭が増えてしまった。心という字は、父と母の協力によって子どもと祖父・祖母の幸せを作る家族の心が必要である。「親の心子知らず」のたとえがあるが子どもは親の経験がないのだからそのような無理を言わないので子どもの頃の経験ある親は理解をもって子どもと一諸になって悩みの相談相手になって欲しい。

桃栗3年、柿8年、柚の大バカ18年の諺があるがそれは、柚の成長は遅いが大きくなったら桃・栗・柿の比ではない。世の達成人、古賀正男先生・岡潔先生・川端康成先生と幼少期におけるおとの評価は駄目人間であった。そのような方々は枚挙にいとまない。

子どもの心理は、幼年期…非常にやさしい心をもっている。少年期…言葉は乱雑であるが、やはり非常にやさしい心をもっているのだから表面的にみないで下さい等実例を上げながら親の知らない子どもの心理を説明された。

最後に数少ない時間の中で水戸学について五倫の道、君臣の義、父子の親、夫婦の和、長幼の序、朋友の禮を教示された。

久し振りに学生時代に戻って講師の矢口先生とともに全国の縁友が現在の子どもの心理を話し合えた事は非常に有意義であったし、先生も言われたように、よい大人・よい親になって下さい。その条件には健康・精神が第一であると。

講演会生テープを実費(送料共￥2,000)でお分け致しますので再度ご聴講下さい。

問合せ先 ☎0292-41-2525 縁きど印刷所

茨城縁友会会長 城戸憲次宛



熱演中の矢口先生

懇親会

“映像とロボット？”

献立は田舎料理、演出はミニ科学博、予算は控目に、まごころはタップリ、手造りでと計画いたしましたが、直前まで定まらずブツツケ本番と相なりました。

オープニングは莊厳に本年度磯節日本一の中村靖幸さんの磯節を背景に映像は大洗の飛沫の中しずしずと全国縁友会旗の入場……。

城戸茨城会長の歓迎のことばに続き来賓あいさつ竹田前会長の音頭で乾盃とすべり出しは好調。次期総会開催の神奈川正和会に会旗の伝達、続いて神戸大会P.R.と各々の紹介をスクリーンに映し出し、宴もたけなわ、各テーブルの料理と模擬店の売行きもまあまあでしたが、スライドの出力が弱い機械でしたのでバックの映像がイマイチ（予算をケチったからなあ）。早いとこロボット？に登場願おうと少こし時間をつめる。カラフルなハイレッギングのレオタード、茨城縁友パビリオン8人のピチビチギャルロボットちゃんでーす。ボリュームいっぱいアップテンポの

ミュージックにのってスイッチオン。エアロビクスのロボットちゃんが動き出すとアラ、不思議、全員が中央の舞台に釘づけになってしまった。それならこのままエンディングへと全員が輪になって恒例のくつかなるの大合唱……アッと云う間にミニ科学博はおひらきになりました。

神戸印刷若人社様、スライドのご協力有難うございました。



茨城縁友パビリオンのピチビチギャルロボット？

第1回グループ長・常任幹事合同会議開催さる!!

水戸総会の当日、同プラザホテルにおいて表記会議が開催された。

議事内容は次のとおり。出席グループ長、常任幹事39名

第1回グループ長・常任幹事合同会議 議事録

●日 時：昭和60年5月25日(土)

午後3時55分～5時40分

●ところ：水戸プラザホテル

議 事

第1号議案 新年度方針に関する件

第2号議案 昭和60年度事業計画に関する件

1、2号議案が一括上程され、古賀会長は第1号議案については、大会で詳しく説明したとして省略、第2号議案の60年度事業計画について、「基本的には3C(チャレンジ、チェンジ、クリエイト)をあらゆる事業の中におこなうことです。当面、神戸の全

国大会に全力投球でのぞみ、300名の参加を要望した。

第3号議案 常任幹事会の組織及び職務担当に関する件古賀会長より職務分担について発表された。

第4号議案 第28回全国印刷緑友会神戸大会の準備状況と内容検討の件

第5号議案 茨城総会の反省について

第6号議案 各グループより、緑友会に要望その他各グループ情報交換について

第7号議案 第2回全国青年印刷人連絡会に関する件

第8号議案 第30回全国印刷緑友会総会立候補に関する件

第9号議案 その他

神戸大会に多くの参加を—9月21日(土)・22日(日)

真夏の太陽がさんさんと輝く季節となりましたが、全国緑友の皆様にはますます健勝にてご活躍のこととお慶び申しあげます。

ここ神戸では、今年8月24日から9月4日まで開催されますユニバシアード神戸大会の準備も大詰をむかえ、お祭りムードも一段と盛り上がっておりまます。

我々を取り巻く社会情勢、経済環境はますます混迷の度を増しており、特に欧米各国との貿易摩擦は極めて激しく、困難な状況になりつつあります。

外国から我国に対し市場開放をせまるきびしい圧力は日に日に高まり、先般政府が発表した関税一率20%引き下げは日本の産業に大きな打撃を与えかねないほど思い切った行動計画であります。世界各国にとってはこれでも未だ未だ不充分と不満の様であります。そして日本の貿易黒字の原因が我々日本人の働き過ぎにあるなど非難しています。

日本が敗戦から立ち直り、戦後僅かな期間で驚異的な経済発展を為し得たのも、外国から「働き中毒」と言われるくらい勤勉で忍耐強い国民性によるものであるといわれています。

このような時に緑友の仲間が集い、我々は今何を為すべきか人生の中で、仕事の中で、いかにして「ゆとり」を見つけるかなどについて胸襟を開いて語り合うことは大変意義のあることだと思います。

皆さんこのたびの緑友神戸大会はメインテーマ「挑戦・変革・創造——はばたけ緑友」、「You I遊ing」と言うサブテーマで、じっくりと自分自身を「ゆとり」のある心で見つめ直していただき、大いに遊んでいただきたいと思います。

我々神戸印刷若入会は、全員皆様のお越しを心からお待ちしております。

実 施 要 領

と き／昭和60年9月21日(土)～22日(日)

ところ／〒650 神戸市中央区港島中町6丁目9-1

国際交流会館(神戸国際会議場)

電話 神戸 078-302-5200代

※宿泊および懇親会場は神戸ポートピアホ

テル

登録料／¥30,000

スケジュール

■第1日／9月21日(土)

登録受付／12:00～1:00(神戸国際会議場3F)

エントランスホール)

式 典／1:00～1:45(神戸国際会議場3F)

●開会宣言

●国歌斉唱

●綱領唱和

- 物故者に黙祷
- 来賓およびグループ紹介
- 大会実行委員長挨拶
- 全国印刷緑友会会長挨拶
- 来賓祝辞

遊ingコミュニケーションタイム／1:50～4:30
 ①神戸YMCAフィットネスセンター
 所長 柳 敏晴氏
 テーマ これからの社会とウェルネス
 (新しい健康の考え方)
 ②全員が小グループに分かれての
 コミュニケーションタイム
第2回グループ長・常任幹事合同会議／4:45～6:15
 懇親会／6:30～8:00
 (神戸ポートピアホテル 偕楽の間)

■第2日／9月22日(日)

朝 食／7:30～9:00(神戸ポートピアホテル)
 講 演／9:30～11:30
 (神戸国際会議場メインホール)

講師 藤本義一氏(作家)

閉会式／11:30～11:45

- 大会実行委員長挨拶
- 次期開催地大会旗伝達
- 次期開催地代表者挨拶
- 閉会宣言

記念撮影／11:45～12:00

晴天の場合屋外

雨天の場合メインホール

グループ長・常任幹事情報交換会(701)／1:30～
 (グループの活性化・グループ拡大について)

仙台刷親会 創立30周年記念大会開かる

6月29日16時よりホテル白萩に於いて仙台刷親会の創立30周年記念大会が開かれました。

仙台刷親会は昭和30年、初代皆川会長をはじめ意気盛んな諸先輩の方々が同じ印刷の営業に携りながら、殆んど交流の場がない事を憂え、ともに手を取り合って業界の共存共栄に努力すべきであるという提唱がなされ、多数の仲間の支援と賛同を得て創成されました。

当日は全国印刷緑友会古賀会長、竹田前会長も来



賓として出席され、実行委員長相澤孚通君、大会会長亀岡勇君の歓迎の挨拶のあと、仙台刷親会顧問武藤洋一氏をはじめ、来賓の方々が祝辞を述べられ、記念撮影の後、川村信太郎君の司会で「仙台刷親会30年のあゆみ」のスライドが上映されるなど、なごやかにパーティーがくり広げられました。

仙台刷親会が今後共末永く発展されることを心からお祈りいたします。



全国印刷緑友会機関誌「緑友」第58号
 〒812 福岡市博多区博多駅南4-15-17
 祥文社印刷㈱内 TEL 092-411-1611
 発行人 古賀 健一(福岡印刷若葉会)
 編集人 和田 正(神戸印刷若人会)

全国印刷緑友会グループ名簿

昭和60年7月現在

会員名	会員数	代表者名	会社名	郵便番号・会社住所	電話番号
札幌青年印刷人の会	26	竹内一博	竹内印刷工業(株)	060 札幌市中央区南一条西6丁目	(011)221-7759
青森県印刷青年経営者会議	17	立花建男	東北印刷工業(株)	030 青森市合浦1-2-12	(0177)42-2221
仙台刷親会	60	相澤孚通	(株)佐々木印刷	983 仙台市日の出町2丁目2-16	(0222)36-1281
山形印刷研修会	27	後藤孝雄	大仁堂印刷所	990 山形市根籠町2-1-33	(0223)22-2531
福島印刷彩友会	30	鶴志田陽巨	(株)阿部紙工	960 福島市南町345	(0245)45-2111
新潟県印刷新世会	51	若木哲夫	(株)若木印刷所	950 新潟市山木戸8-10-6	(0252)73-4217
茨城印刷緑友会	34	城戸憲次	(株)きど印刷所	310 茨城県水戸市見川町2558-1	(0292)41-2525
印刷同友会	74	福田満洲雄	福田印刷工業(株)	104 東京都中央区築地2-2-6	(03) 543-7371
千代田印刷人新世会	36	矢部一憲	三松堂印刷(株)	101 東京都千代田区西神田3-2-2	(03) 263-2505
文京緑友会	45	與田勝治	不二特殊印刷(株)	112 東京都文京区小石川4-12-11	(03) 811-2440
東京写真製版若葉会	45	大森久義	(株)森写真製版所	101 東京都千代田区内神田1-12-6	(03) 293-2711
東京プロセス製版青樹会	24	沢田一幸	(株)アートスキャナサザビース	112 東京都文京区関口1-18-6立花ビル3F	(03) 260-9125
東印工組港支部若竹会	23	多羅尾健一	相互印刷(株)	106 東京都港区麻布十番2-2-6	(03) 452-8271
神奈川正和会	29	野村幸市	共進印刷(株)	233 横浜市港南区港南3-5-30	(045)843-8544
山梨印刷若人会	26	長田照久	伸興印刷(株)	406 山梨県東八代郡石和町市部822	(0552)2-2515
長野青年印刷人緑友会	38	塚田貞俊	葛友印刷(株)	380 長野市平林280	(0262)43-2351
名古屋而立会	60	鶴剣道夫	ウカイ印刷(有)	460 名古屋市中区丸の内三丁目21-4	(052)971-0485
ぎふ印刷翠陽クラブ	43	若山和正	日本印刷(株)	500 岐阜市折立333	(0582)39-1225
金沢青年印刷人クラブ	28	前田猛男	(株)ホツカツ	921 金沢市玉鉢4-165	(0762)91-5050
福井県印刷青年部	19	出口隆弘	出口印刷(株)	919-04 福井県坂井郡春江町中庄61	(0776)51-5678
京都青年印刷人月曜会	28	山代能之	山代印刷(株)	602 京都市上京区寺ノ内通小川西	(075)441-8177
大阪青年印刷人クラブ	60	坂田悦造	(株)文信堂	542 大阪市南区谷町6丁目18-22	(06) 761-6176
青鸞会		竹本	(株)美術プロセス	537 大阪市東成区中道1丁目11-18	(06) 981-4933
神戸印刷若人会	31	羽潤茂治	(株)ハシダ	658 神戸市東灘区深江本町3丁目3-18	(078)441-2121
愛媛印刷人青年会	22	岡田浩治	岡田印刷(株)	790 松山市湊町7丁目1-8	(0899)47-1313
広島青年印刷研究会	34	花田佳雄	(有)花田印刷所	730 広島市中区光南2丁目8-15	(082)243-2062
下関青年印刷人緑友会	18	松田敦武	松田印刷(株)	751 下関市貴船町3-6-1	(0832)31-2311
北九州Y-Pクラブ	22	山本賢治	西部印刷(株)	803 北九州市小倉北区日明1-14-28	(093)571-6131
福岡印刷若葉会	64	今井勝彦	今井印刷(株)	810 福岡市中央区赤坂1-2-18	(092)781-5492
久留米印刷緑友会	13	三浦信雄	ミフチ印刷紙器(有)	830 久留米市上津町695-5	(0942)21-2525
佐賀県印刷人若楠会	45	宮地敏昭	(株)宮地印刷	840 佐賀市長瀬町11-20	(0952)26-6135
佐世保印刷若汐会	20	松尾辰二郎	(株)隆文社	857 佐世保市瀬戸越町260	(0956)49-3306
熊本県印刷緑友会	25	大鶴紀元	(株)柳山印刷所	860 熊本市本山4丁目3-22	(096)354-3515
大分印刷若梅会	12	工藤稔	大分精版印刷(有)	870 大分市古国府1174-1	(0975)45-8810
別府印刷組合青年部	11	有田友也	東九州印刷	874 別府市立田町3-7	(0977)23-5061
宮崎印刷はまゆう会	17	高橋伸二郎	(株)愛文社印刷	880 宮崎市高洲町221	(0985)28-8111
鹿児島県緑友会	25	野下薩男	(有)ノシタ印刷	890 鹿児島市下荒田1-43-4	(0992)58-2234
沖縄県印刷若潮会	25	安里正男	(有)ちとせ印刷	901-21 沖縄県浦添市宇安波茶101	(0988)79-5814

全国印刷緑友会役員名簿

役職	氏名	所属団体	会社名	役職	郵便番号・会社住所	電話番号
会長	古賀健一	福岡印刷若葉会	祥文社印刷(株)	社長	812 福岡市博多区博多駅南4-15-17	(092)411-1611
個人指名	常任幹事 竹田光宏	名古屋而立会	竹田印刷(株)	専務	466 名古屋市昭和区白金1-11-10	(052)871-6351
	常任幹事 利根川政明	文京緑友会	利根川印刷(株)	専務	113 東京都文京区湯島2-4-4	(03) 811-1111
	常任幹事 竹内一博	札幌青年印刷人の会	竹内印刷工業(株)	社長	060 札幌市中央区南一条西6丁目	(011)221-7759
	常任幹事 和田正	神戸印刷若人会	(株)ニッセン印刷	社長	652 神戸市兵庫区上沢通3-1-36	(078)521-5095
	常任幹事 宮地敏昭	佐賀県印刷人若楠会	(株)宮地印刷	社長	840 佐賀市長瀬町11-20	(0952)26-6135
	書記幹事 山崎肇一郎	福岡印刷若葉会	九州印刷文化出版社	社長	810 福岡市中央区舞鶴1-2-25	(092)781-7766
	会計幹事 長阿弥暁彦	下関青年印刷人緑友会	原写真印刷(株)	取締役	750 下関市上新地町3丁目1-29	(0832)22-5134
	総務幹事 逸見節夫	東京プロセス製版青樹会	(株)光明社	専務	171 東京都豊島区雑司ヶ谷2-1-11	(03) 987-5228
グループ指名	常任幹事 品川卓一	印刷同友会	太平社	社長	130 東京都墨田区両国2-1-11	(03) 631-7194
	常任幹事 相澤孚通	仙台刷親会	(株)佐々木印刷	営業部長	983 仙台市日の出町2丁目2-16	(0222)36-1281
	常任幹事 塚田貞俊	長野青年印刷人緑友会	葛友印刷(株)	取締役	380 長野市平林280	(0262)43-2351
	常任幹事 前田猛男	金沢青年印刷人クラブ	(株)ホツカツ	常務	921 金沢市玉鉢4-165	(0762)91-5050
	常任幹事 城戸憲次	茨城印刷緑友会	(株)きど印刷所	専務	310 茨城県水戸市貝川町2558-21	(0292)41-2525
	常任幹事 坂田悦造	大阪青年印刷人クラブ	(株)文信堂	営業部長	542 大阪市南区谷町6丁目18-22	(06) 761-6176
	常任幹事 若山和正	岐阜印刷翠陽クラブ	(株)日本印刷	専務	501-11 岐阜市折立333	(0582)39-1225
	常任幹事 川上彰久	神奈川正和会	(株)三光堂印刷	専務	251 藤沢市藤沢1-1-16	(0466)27-2511
	常任幹事 花田佳雄	広島青年印刷研究会	(有)花田印刷所	社長	733 広島市中区光南2丁目8-15	(082)243-2062
	常任幹事 松尾辰二郎	佐世保印刷若汐会	(株)隆文社	専務	857 佐世保市瀬戸越町260	(0956)49-3306
会計監査	中村安博	京都青年印刷人月曜会	大光印刷(株)	社長	604 京都市中区西ノ京冷泉町8	(075)821-5131
会計監査	糸洲昇	沖縄県青年印刷若潮会	総合プロセス製版(株)	社長	901 沖縄県南原町兼城577印刷団地内	(0988)89-1351